

教育課程表：令和4年度入学者用

別表第1（第11条第1項関係）

科 目 区 分	授 業 科 目	がん専門 医療人育 成コース の専門科 目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行 う年次	単位数	
					講義 演習	実験 実習
必修科目	医学総合研究特論Ⅰ 医学総合研究特論Ⅱ			1・2 1・2	1 1	
選択必修科目	基礎医科学 応用医科学 臨床医科学 臨床腫瘍学総論			1・2 1・2 1・2 1・2	1 1 1 2	2 2 2 1
選択科目	細胞生物学Ⅰ 細胞生物学Ⅱ 組織・器官系の構造と機能Ⅰ 組織・器官系の構造と機能Ⅱ 組織・器官系の構造と機能Ⅲ 器官系の病態構造Ⅰ 器官系の病態構造Ⅱ 器官系の病態構造Ⅲ 器官系の病態構造Ⅳ 発生生物学Ⅰ 発生生物学Ⅱ 先天異常Ⅰ 先天異常Ⅱ 老化Ⅰ 老化Ⅱ 老化Ⅲ 発癌Ⅰ 発癌Ⅱ 腫瘍生物学Ⅰ 腫瘍生物学Ⅱ 腫瘍生物学Ⅲ 腫瘍生物学Ⅳ 臨床腫瘍学Ⅰ 臨床腫瘍学Ⅱ 臨床腫瘍学Ⅲ 臨床腫瘍学Ⅳ 臨床腫瘍学Ⅴ 臨床腫瘍学Ⅵ 地域がん治療学		1・2・3・4 1・2・3・4	2 2	3 3	

科 目 分	授 業 科 目	がん専門 医療人育成コース の専門科目	医理工農 連携プロ グラム開 設科目	授業を行 う年次	単 位 数	
					講 義 演 習	実 験 実 習
選択科目	口腔腫瘍学	○		1・2・3・4	2	3
	がん医療社会学			1・2・3・4	2	3
	緩和ケア学			1・2・3・4	2	3
	分子機能学 I			1・2・3・4	2	3
	分子機能学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞機能学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞内情報制御学 II			1・2・3・4	2	3
	神経科学 I			1・2・3・4	2	3
	神経科学 II			1・2・3・4	2	3
	神経科学 III			1・2・3・4	2	3
	神経科学 IV			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 I			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 II			1・2・3・4	2	3
	細胞間情報伝達学 III			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 I			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 II			1・2・3・4	2	3
	内分泌・代謝学 III			1・2・3・4	2	3
	生体システム学 I			1・2・3・4	2	3
	生体システム学 II			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 I			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 II			1・2・3・4	2	3
	生体機能測定学 III			1・2・3・4	2	3
	分子病態学 I	○		1・2・3・4	2	3
	分子病態学 II			1・2・3・4	2	3
	分子病態学 III			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 I			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 II			1・2・3・4	2	3
	臓器病態学 III			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 I			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 II			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 III			1・2・3・4	2	3
	生体病態学 IV			1・2・3・4	2	3
	薬物動態学 I			1・2・3・4	2	3
	薬物動態学 II			1・2・3・4	2	3
	基礎免疫学 I			1・2・3・4	2	3
	基礎免疫学 II			1・2・3・4	2	3

科 目 分	授 業 科 目	がん専門医療人育成コースの専門科目	医理工農連携プログラム開設科目	授業を行う年次	単 位 数	
					講義演習	実験実習
選択科目	臨床免疫学 I	○	医理工農連携プログラム開設科目	1・2・3・4	2	3
	臨床免疫学 II			1・2・3・4	2	3
	腫瘍免疫学 I			1・2・3・4	2	3
	腫瘍免疫学 II			1・2・3・4	2	3
	移植免疫学 I			1・2・3・4	2	3
	移植免疫学 II			1・2・3・4	2	3
	感染症学 I			1・2・3・4	2	3
	感染症学 II			1・2・3・4	2	3
	感染症学 III			1・2・3・4	2	3
	細胞間相互作用 I			1・2・3・4	2	3
	中毒学 I			1・2・3・4	2	3
	中毒学 II			1・2・3・4	2	3
	個人識別学 I			1・2・3・4	2	3
	個人識別学 II			1・2・3・4	2	3
	環境医学 I			1・2・3・4	2	3
	環境医学 II			1・2・3・4	2	3
	医学・医療情報学 I			1・2・3・4	2	3
	医学・医療情報学 II			1・2・3・4	2	3
	総合診療・地域医療学			1・2・3・4	2	3
	医療疫学・統計学			1・2・3・4	2	3
	* Sustainability science and SDGs			1・2・3・4	2	
	* Science for a sustainable society and future Earth			1・2・3・4	1	
	* 特別実践研究(PBL型授業)			1・2・3・4	2	
	医療のための光工学	○	医理工農連携プログラム開設科目	1・2・3・4	2	3
	機能性物質・食品の医療応用と環境影響			1・2・3・4	2	3
	医生物学への数学・情報科学の応用			1・2・3・4	2	3
	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用			1・2・3・4	2	3
	理工医学のための生物材料学			1・2・3・4	2	3
	放射線の医療応用と同位元素の水環境への影響 II	○	医理工農連携プログラム開設科目	1・2・3・4	2	3
	知的財産と社会連携			1・2・3・4	2	3

(備考) 研究者育成コース、高度臨床医育成コース及びがん専門医療人育成コースは、必修科目 2 単位、選択必修科目 3 単位及び選択科目 2 5 単位を含む計 3 0 単位以上を修得する。ただし、がん専門医療人育成コースの選択科目は、専門科目 2 5 単位を含むものとする。
 総合診療・地域医療コースは、必修科目 2 单位、選択必修科目 3 単位及び総合診療・地域医療学及び医療疫学・統計学を含む選択科目 2 5 単位を含む計 3 0 単位以上を修得する。
 次世代研究者挑戦的研究プログラムの育成生は、*印の授業科目を修得する。